

## 收穫

自分たちで畑を作って、何か植えていますか。收穫  
することができたものを、つぎの空白くうはくに書いてくださ  
い。

だれが種をまくのか

福音ふくいんの種たねは、誰だれがまくのでしょうか。教会きょうかいでは長いなが

あいだ、福音ふくいんを知らない人ひとに福音ふくいんを教えるという考かんが

えがありました。宣教師せんきょうしたちはそうした考かんがから、遠と

く地の果はてまで出でかけてきました。日本にほんに現在げんざいにいる

宣教師せんきょうしの中なかにもこうした考かんがえの人ひとがいます。

しかし、福音ふくいんを言葉ことばで伝えるだけでなく、生活せいかつにお

けるあかしという点てんにも注意ちゅういが向けられています。さ

らに、こちらがよいものを持つもっていてそれを与あたえるだ

けでなく、相手あいてのよいものを受け入うれることも要求ようきゅう

されます。つまり、福音ふくいんは神かみさまの働はたらきによつてす

でにまかれているということですよ。

## 収穫

イエスさまは収穫のために弟子たちを派遣されま  
す。せつかく神さまの働きによって福音の種がまか  
れていても、人々は自分たちがすでに福音を持ってい  
ることに気づかない場合が多いのです。イエスさまの  
弟子の役割は、自分たちの考えを相手に押しつける  
ことではなく、相手の持っている福音を収穫するこ  
となのです。

私たちは注意しないと、自分たちの信じているこ  
とが正しく、それを相手に押しつけることがあります。



自分たちだけが福音を持っていて、それを相手に与え  
ようとしてしまうのです。「収穫」はすでに相手が持  
っている福音を受け入れることなのです。